



大川内小学校 学校だより（在籍児童数84名）

せいらの学び舎

6月号② 令和6年6月12日 文責 校長 江頭 幸子

学校目標
笑顔で元気な
大川内っ子

相手の気持ちを考えた温かい言葉や行動を！

今年度の重点取組の一つに、「ゲームやテレビ、YouTubeなどの時間を減らして読書の時間を増やす」を挙げています。そこで、伊万里中学校のテスト期間に合わせて、「ノーメディア・家読週間」を設定しました。その1回目の取組が、6月13日から21日の9日間です。その期間、ご家族で、少しだけ、テレビやゲーム、パソコン、スマホを我慢して、読書や勉強、ふれあいの時間を作って頂ければと思います。

子どもたちの会話から、ゲームやYouTube等から知った、使ってほしくない言葉を耳にすることがあり、少し気になっています。今の時代、子どもの生活からゲームやパソコン等を切り離すことはできませんが、真似していいことと悪いことがあること等、相手の気持ちを考えた言動をすることの大切さは、伝えていかなければならないと思っています。ゲーム等の時間を減らすだけで変わるとは思いませんが、この取組を通して、みんなが少し考えるきっかけになればいいなと思っています。

9日間のうち、1日以上（できれば数日）、家読の実践をお願いします。この「ノーメディア・家読週間」は、年間3回の実施を計画しています。テレビやゲーム、パソコン、スマホの時間が少しでも減少し、家読の時間が増え、温かい言葉があふれることを期待しています。ご協力よろしくお願ひいたします。尚、チェックカードは、一日だけの記録となっています。そちらもご協力よろしくお願ひいたします。

JA 女性部様よりお味噌をいただきました！

昨年、現4年生が、JA 女性部の皆様のご支援で味噌づくり体験をさせていただきました。その味噌が出来上がり、5月27日に贈呈式がありました。味噌ができるまでの話もしていただき、受け取った児童は、「味噌は、手間をかけて作られていることが分かったので感謝して味わって食べたい」等、感想を述べることができました。ご家庭でお味噌汁などおいしく頂いてもらえていることと思います。ありがとうございました。



青螺太鼓引き継ぎ式

5月30日、5年生から4年生へ青螺太鼓の引き継ぎ式を行いました。入学式、運動会、元気まつりなど様々な場面で素晴らしい演奏をしてくれた5年生。「最初は難しいけど頑張って練習したら必ずできる。達成感が大きいから頑張る！」と4年生に力強い言葉をおくりました。1つのこと



を成し遂げた体験は、5年生を大きく成長させてくれました。4年生は、太鼓を演奏できる喜びと伝統を受け継ぐ責任の重さを感じたようです。これから練習が始まります。秋の元気まつりが初お披露目になりそうです。楽しみです。

～陶芸教室～世界に1つだけの焼き物つくったよ！

6月7日、今年も、伝統工芸士の大林吉幸様、副田弘貴様、大串秀則様を講師に迎え、陶芸教室を開催することができました。子どもたちは、思い思いに工夫を凝らし、楽しく作品作りに取り組んでいました。講師の先生方は、子どもたちの作品が問題なく乾燥できるようにと、その後も、来校して作品一つ一つを確認して下さいます。とてもありがたいです。これから、素焼き、絵付け、本焼きと続きます。3学期の完成がとても楽しみです。



昨年度の作品は、校長室前の廊下に展示しています。お立ち寄りください。

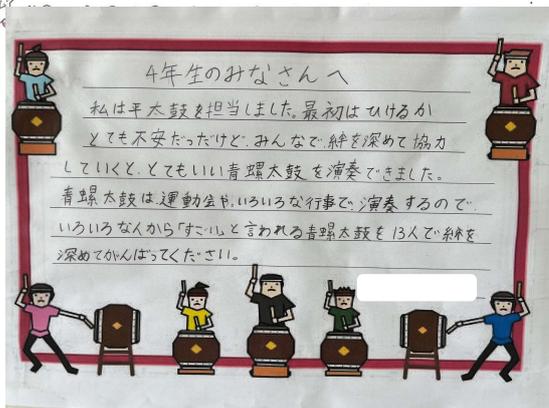
伊万里市相撲大会出場！

5年ぶりに伊万里市相撲大会が開催され、6年生4名が出場しました。相撲協会の方に指導していただく中で、相撲の競技の楽しさを感じ、どんどん強くなり、当日は、力強い取り組みで、立派な成績をおさめてくれました。新たなことに挑戦することは、新たなチャンスや可能性、視野を広げる機会でもあります。自分を成長させる機会にもなります。これからも、いろんなことに積極的に挑戦してほしいと思います。



せいら太鼓引継ぎの作文を紹介します。

五年生のみなさん、はくりくのあるせいら太鼓引継ぎのえんそうはとてもすばらしかったです。わたしはとてもあこがれをもちました。いつ見てもすごいな、やってみたいなという気持ちでいっぱいでした。これからは、五年生がしかり受けついたものをわたしたちも受けつづけるようにがんばります。13人の絆を深めたせいら太鼓になるようにがんばります。 4年



5年生のみなさん、これからぼくたちが大川内のせいら太鼓を受けつづけていきたいと思います。ぼくは5年生が「継ぎ」と言うところがとても好きです。心がひとつになり、息がぴったり合っていたからです。ぼくたちもそんな声を出して、力をこめて、息を合せて、五年生のようになり、ぼくたちが代表を表現したいです。5年生に成長したいです。これからも、いろいろなことを、ぼくたちが受けつづけていきたいと思います。 4年

